No.8 2020/11/20



宮城県田尻さくら高等学校 〒989-4308 大崎市田尻沼部字中新堀 137 https://tajiri-hs.myswan.ed.jp

第11回 田尻さくら高

10月24日(土)毎年生徒たちが楽しみにしている学校行事の「さくら高祭」を開催しました。

今年度は新型コロナウイルスの感染防止の観点から、校内発表のみの規模を縮小した形での開催とさせていただきまし た。1日のみの開催ではありましたが、生徒たちは自らが企画した催し物や展示、発表、模擬店など趣向を凝らした内容で 楽しい1日を過ごしました。午前のステージ発表は、田尻文化センターを会場に、「声とからだのレッスン」受講者による発 表、実行委員によるステージ企画の「さくら高校教員クイズ」、田尻高校同窓会によるマジックショー、「ファッション造形基 礎」受講者によるファッションショーがおこなわれました。発表した生徒たちの自信に満ちた表情、そして参加生徒全員の笑 顔があふれるステージ発表となりました。

午後は展示販売を本校校舎でおこないました。生徒たちの展示・販売や、PTAのみなさまによる「100円ノミの市」がおこ なわれ、どのブースも大いに盛り上がっていました。1日のみの開催ではありましたが、とても楽しく充実した時間となりまし た。来校いただきました保護者の皆様、またご協力いただきました保護者の皆様、本当にありがとうございました。













就職試験に向けた取り組み

コロナの影響で例年より1か月遅れの10月16日(金)から、就職試 験が開始されました。

それまで先生方を相手に面接の練習を積んできましたが、その集大成とし て10月7日(水)からの三日間、地域企業の方々に面接のご指導をして いただきました。

14日には「就職激励会」があり、就職試験を目前にした3多年次の生 徒たちは、校長先生からの激励の言葉を真剣な表情で聞いていました。



大崎地区英作文コンクール

今年度の宮城県英作文コンクール(大崎地区)が10月30日(金)9時から本校プレゼンテーションルームで行われました。これは県下一斉同時に地区ごとに行われるコンクールで、今年は小牛田農林1名、古川学園4名、古川黎明2名、古川4名、そして本校からも2名の参加がありました。

内容は日本語を英語に直す課題作文 と、与えられた英文に続けて物語を英語 で書くという自由作文の2種類です。どの 生徒も90分という時間の中で懸命に英 文を書いていました。11月中に審査が 行われ入賞者が発表されます。



日本漢字能力検定

10月31日(土)、2級から5級までのべ 11名が検定に挑みました。緊張感のある 検定後はハロウィーンということもあってお 菓子交換をする場面もあり、メリハリのあ る半日となりました。次回は1月30日(土) の予定です。



1年次 加護坊山探検

2時間を切るハイスピードで山 道を登り、加護坊の秋にちなんだ芸 術活動をしてきました。秋晴れの一 日。最高!皆さん頑張った。



2年次 校外学習

2年次は校外学習として鳴子に行ってきました。日本こけし館ではこけしの絵付け体験を行い、オリジナルこけしを作成しました。鳴子峡では紅葉に色づく山々を眺め癒されました。お昼は岩出山のあら・伊達な道の駅で休憩し、家族にお土産を買ったり、ソフトクリームを食べる姿が見られました。秋の大崎市を堪能した楽しい一日でした。



3多年次 思い出遠足

秋晴れの空のもと、3多年次は、 八木山ベニーランド&うみの杜水 族館という宮城県デラックスコースを満喫しました。絶叫系マシーンをリピートしたり、アシカ・イルカショーで歓声をあげたりと、楽しく貴重な一日を過ごしました。





・・・・ 卒業生の声・・・・

9/9 (水) 卒業生が母校に…

K. Kさん

本校を3年前に卒業して、来春2021年に大学を卒業予定のKさんが母校電撃来校。

最近の出来事としては、COVID-19の影響で、大学生の就職活動がかなり厳しくなっていることを伺いました。大学では経営学を学び、観光業界で働くことを希望していましたが、求人がほとんど無く他業界への就職を余儀なくされました。現在、内定0社。近々、仙台のとある企業の最終選考を受けるそうです。内定がもらえることを祈っています。

高校時代は、好奇心旺盛で数学Ⅲまで受講した勉強熱心な生徒でした。最後に、「さくら高校の先生方は、丁寧に指導をしてくださるので、皆さんも頑張ってください。



編集後記:一般公開が出来なかった今年のさくら高祭ですが、活気ある活動の様子を誌上でご覧ください。